THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA HATSUKAICHI

広島廿日市ロータリークラブ会報

2012年 8月号 No.374

◆◆◆ 本年度会長方針 ◆◆◆

「和のこころをつなげよう」

例会日／毎週月曜日 12:30～13:30
例会場／広島サンプラザ　TEL (082) 278-5000
会　長／中井　克洋　　幹事／佐伯　敬男

事務局
〒738-0015 広島県廿日市市本町５番１号
廿日市市商工保健会館 4F
TEL (0829) 31-5490　FAX (0829) 31-5491
E-mail ／ office20@h-hrc.com
URL ／ http://www.h-hrc.com/

第746回　広島サンプラザ　2012年８月６日

会長時間

会長　**中井　克洋**

他クラブからの来賓の方、ようこそいらっしゃいました。

また、先日の夜間例会および昨日の御手洗川の清掃活動に参加いただいた会員とご家族の皆様は、本当に暑い中ありがとうございました。

さて後ほどの卓話で福原委員長からも報告がある予定ですが、今日の会長時間は、その御手洗川の清掃活動について感じたことを述べさせていただきます。

私もこの活動が始まった最初から参加させていただいておりますが、いくつか嬉しいことがあります。まず昨日の掃除においては、地域の方はコミュニティの方４人程度しか参加されていませんでしたが、数日前に子どもたちがこの川の清掃をしてくれていたとのことです。

私は必ず川の中に入り川底のごみを拾うことにしているのですが、子どもたちの掃除のおかげか、今回は川底にはビンや缶は一つもありませんでした。せいぜい中州や岸の草むらの中に、少しの缶、ビンや紙袋があったくらいでした。

数年前にこの活動を始めた時には、いつもビニール袋何杯もの缶やビンが拾えたのですが、今回は本当に少なくてびっくりしました。また、子どもたちがそのような掃除をしてくれるようになったことも、皆がきれいにしなければならないという意識が広まっていることを感じて嬉しかったです。

数年前は大人しかいなかったのが、子どもたちが増えたというのは、若い世代にきれいなものを引き継いでいきたいという気持ちが広がっていることを示すものと思います。割れ窓理論と言って、建物や車のガラスが割れたまま放置していると、その地域の治安が悪くなるという治安の理論がありますが、その逆に、地域がきれいになっていけば次第に治安も良くなっていくと思います。今回はそのことを感じました。

また御手洗川の周辺では、毎年10本ずつ桜を植えてきて、今では春になると桜の下でぽつぽつと花見もしていただけるようになったと聞いております。

このようにわれわれが地域でやってきたことが、この地域の方々に好ましく受け入れられていき、さらに若い世代に引き継がれていくというのは、本当に嬉しいことだと感じました。

ところで、「今年は蛍を放ったので、かなりの蛍がみられた。」とコミュニティの会長さんから聞きました。しかし私が川底を歩いてみて感じたのは、やはり生活排水が両岸から直接流れこんでいるために、水が富栄養化しており、ちょっと淀んだ所の川底には、藻がすぐにできてそれが少し腐ってヘドロ化しているという状況です。そのため、ここに蛍を本当に根付かせるようにするためには、やはり生活排水をそのまま川に流すということがなくなるように下水道の整備が必要だと思いました。これは行政に対してのお願いとなりますので、今後はそのような方面でも活動が必要になるかと思います。

以上ご報告させていただきます。

幹事報告

①理事会

8 月 6 日（月）例会終了後 13：40 ～
3 階「末広の間」

②インフォーマル・ミーティング

8 月 10 日（金）18：30 ～
寺西会員のお店「14 番目の月」

③次回例会

8 月 20 日（月）
※ 8 月 13 日（月）は休会。

誕生日祝

梶田　滋 会員　　昭和 31 年 8 月 10 日　56 歳

卓　話

会員増強月間に因んで

会員組織常任委員会　委員長
大藤　良治　会員

8 月は、会員増強及び拡大月間です。

ご案内のとおり、本年度の当クラブの会員数は過去 10 年間では最も多い 37 名となりました。

昨年度、皆様方の会員増強・維持に対するご支援、ご協力に感謝します。

さて、本年度 2710 地区の会員増強・維持の目標は、純増 3%（今後 3 年間毎年）です。これを受け、当クラブの目標を純増 3 名以上（会員数 40 名以上）とさせていただきました。方針なり計画については、事業計画書でお願いしたところでありますが、本日は会員増強・維持の具体的な方策について数点お願いします。

第 1 点は、「班編成による会員増強・維持の推進」についてです。若い会員の皆様に各班の班長をお願いしていますので、定期的にミーティングをしていただき会員増強・維持についてお力添えをお願いします。

第 2 点は、「新会員候補者カードの作成」についてです。定期的なミーティングの結果新会員候補者がいた場合、カードを作成して事務局、会員組織常任委員会に提出していただきますようお願いします。

第 3 点は、「職業分類表の見直し」についてです。当クラブには 64 の職業分類があり、その内充填は 37 です。会員増強を推進するため、これまでの固定された職業分類を社会の現状にマッチした内容に改める等の見直しを行うようお願いします。

第 4 点は、「入会のしおり」の作成についてです。現在の入会のしおりは数年前に作成したものです。現状に合わせた新しいしおりを作成しますので、会員勧誘時に活用していただきますようお願いします。

第 5 点は、「ロータリー情報の発信と研修の強化」についてです。当地区では、5 年未満の会員が全体の 3 分の 1 を占めていると言われております。当クラブは、数年前から研修リーダー制を導入しロータリー情報の発信と研修内容の充実、強化を図っています。今後、さらにこの方針を推進し他のクラブに誇れるロータリーアンの育成に努めていただくようお願いします。

第 6 点は、中井会長のテーマ「和のこころをつなげよう」の方針に沿い、会員・会員ご家族及びクラブ関係者の皆様が相互に理解と友情を深めていただくようお願いします。

このことが会員維持の源になっていると思います。昨年度、退会者が 1 名も出なかったのもこうした会員及び会員家族等の絆が強かったからだと考えます。

本年度もこの絆が、クラブ運営の根幹となることを願っています。

水保全活動報告

長期プロジェクト 委員長
福原　耕二郎 会員

８月５日猛暑の中、ロータリーメンバー12名・RCCゆうほ３名・地域の人８名の参加を得て第10回クリーンキャンペーンを実施しました。

ロータリーＴシャツに短パン姿、プロの作業員さんと見紛うような出で立ちの人等、人それぞれの服装でしたが、皆さん汗びっしょりになって１時間余り熱心に作業していただき、軽トラック４台分程度のごみや草が処分できました。

午前中とはいえども９時過ぎの太陽は容赦なく照りつけ、「勘弁してください」と言いたくなるような暑さには熱中症の不安も頭をよぎるほどでした。

そんな中、佐伯幹事さんのはからいで用意されたクールタオルが力強い助っ人になり、首筋を冷やしながら作業出来たことで体力の消耗はかなり抑えられたと思います。感謝です。

今回、地域の人は少ない参加となりましたが、事前に草刈りゴミ掃除を実施されており、小学生によるゴミ拾いも実施されたそうで、地域全体で御手洗川の水保全に取り組んでいく姿勢には変わりはなく、将来に向けては御手洗川を宮内のシンボルと位置付け、ふさわしい環境に整備する夢をもっておられます。

今年は、本活動以外の取り組みで地域の人が育てられた蛍を川辺に放たれ、ホタルの舞う姿が見られたそうです。蛍の生息する環境が整うのは難しいことかもしれませんが、目指していくことで活動は徐々に充実しているように感じられます。

活動開始当初の川の状況は分かりませんが、現状は川には小魚も多く泳いでいて、水も川辺もきれいで活動の成果はかなり上がっているのではないかと想像出来ます。

スマイルボックス

近藤　英昭	平塩　清種	佐伯　敬男
河内　正晴	尾﨑　宏明	澤井　　誠
中井　克洋	下向　繁美	久保田幸恵
太田　泰宏	福原耕二郎	渡邊　英晶
清水　理也	植田　敏揮	森井　紀夫

第747回　広島サンプラザ　2012年８月20日

幹事報告

①南港RC15周年記念誌

南港RCから、創立15周年記念写真集が届きました。

結婚祝

佐伯　敬男 会員　　記念日　８月25日

卓　話

RYLA（ライラ）

ロータリー青少年指導者研修養成プログラム

ライラ実行委員会 副委員長
高尾　昌二 会員

当クラブがスポンサークラブとして行います「RYLA」まで、残すところ１ヵ月となりました。

本日は、朝からRYLA実行委員会のメンバーで、RYLAの会場となります「宮島ホテルまこと」の下見に行ってまいりました。

現時点でのRYLAの申込み人数は129名です。

内訳は青少年 70 名（内大学生 16 名）・ロータリアン 59 名です。

ただし、この人数には、当クラブの参加者は含まれておりません。

先程の理事会報告にもありましたが、当クラブは全員登録となっております。

一泊二日という長時間でこの人数の行事を行うには、かなりの人員が必要となります。

具体的には、「参加者の桟橋からの誘導」・「受付」・「７つに分けた青少年のグループの担当」など、その他にも必要な業務がたくさんあります。

現在、RYLA 実行委員を中心に準備を進めておりますが、来月早々にも会員の皆様に具体的にお願いする役割を発表させていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

2012-13 年度
ロータリー青少年指導者養成プログラム
（Rotary Youth Leadership Awards）
開催ご案内

拝啓　新緑の候、貴クラブにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素はロータリー活動に格別なるご指導ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2012-13 年度の RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラム）は、広島廿日市ロータリークラブが担当させていただきます。

今回の RYLA は、「厳島の奇跡と軌跡に学ぶ～平和の礎はあなたのこころに～」をテーマに開催いたします。その趣旨は以下のとおりです。

次年度の国際ロータリーのテーマは「奉仕を通じて平和を」です。そして「平和」の意義について、田中作次国際ロータリー会長エレクトによれば「平和は、安全で安心できる未来を意味し安定した社会での人生と家庭を意味するとも言え…抽象的に言うと平和とは幸福感や心の平穏、静けさであるとも言えます。」と定義されています。

そこで今回の RYLA では、永い歴史の中で奇跡的ともいえる豊かな自然が残る厳島で、青少年とロータリアンがともに、自然と伝統を守ってきた地元周辺地域の人々の取り組みについて学び、そのことから「平和」について考えることを予定しています。

さらに、日本全国のみならず世界各地から厳島を訪れている観光客を対象としたアンケートを実施・分析し、「平和」の実現への提言に結び付けることを目指しております。

つきましては、下記の要領で開催いたしますので、青少年及びロータリアンをご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1．日　時：2012 年 9 月 22 日（土・祝）～
9 月 23 日（日）1 泊 2 日
9 月 22 日　12 時 30 分受付
13 時 30 分開始
9 月 23 日　11 時 20 分解散

※両日とも昼食は用意しておりません。各自で昼食を済ませるようお願いいたします。

2．場　所：宮島ホテルまこと
〒 739-0518
広島県廿日市市宮島町 755
TEL 0829-44-0070
FAX 0829-44-0016

3．テーマ：「厳島の奇跡と軌跡に学ぶ
～平和の礎はあなたのこころに～」

4．参加者：青少年 / 各クラブより 1 名以上
・青少年とは広島・山口県下の 20 歳から 30 歳までの各クラブ会長が推薦する者
・ロータリアン：奉仕プロジェクト（新世代担当）、その他メンバー

※プログラムの性格上、参加者は 1 泊 2 日を通して参加をお願いします。

※担当委員長は出席義務者と致します。出席できない場合は代理出席をお願い致します。

5．その他

①宮島口まで、なるべく公共交通機関でお越し下さい。観光シーズンは、宮島口前の国道 2 号が大渋滞します。また駐車場が確保できない可能性があります。

②宿泊は旅館ですので相部屋となります。個室をご希望される方は、各自で宿の手配をお願

いいたします。

③台風や大雨時で、宮島に渡る運航船が運休した場合は中止といたします。中止時は、電話連絡をしますので、各クラブ１名代表者の携帯番号の記入をお願いいたします。

④希望者は、23 日午後に嚴島神社及びロープウェーにご案内いたしますので、事前に広島廿日市 RC 事務局（0829-31-5490）までご連絡ください。なお、神社入館料、ロープウェー乗車料は各自でご負担ください。

９月 22 日（土・祝）

時間	予定	内容
12:30	登録受付	昼食を済ましてお集まりください。
13:30 14：05	開講式 開会 点鐘 国歌斉唱 ロータリーソング 開講の辞 歓迎の挨拶 来賓紹介 ガバナー挨拶 RC・RAC の説明 閉会	
	休憩	
14:10	オリエンテーション スケジュール説明 グループ分け 自己紹介（小グループ） アンケート説明	小グループ（一組３～４人）大グループ（9～10 人 6 グループ）小グループのリーダーと大グループのリーダーを決定する。ひとつの大グループにつき、２組以上の外国人からアンケート収集する。
15:00	基調講演（90 分）	広島民俗学会　常任理事 宮島ユネスコ協会　常任理事 岡崎　環 様
16:30	宮島桟橋前広場へ移動 アンケート収集	
17:30	アンケート結果の取り纏め	
19:00	夕食	
20:00 23:00	フリーディスカッション 入浴 フリータイム	ロータリアンも各グループに入る。
23:00	就寝	

９月 23 日（日）

時間	予定	内容
6:30	起床・ラジオ体操	
6:45 7:30	朝食	
8:45	各班の発表と提言 講師の講評	アンケートの結果発表とグループごとの提言 ※質疑にはロータリアンも参加する。
10:50	閉講式 修了証授与 挨拶・講評 謝辞・閉講挨拶 点鐘	
11:20	解散	

未来の夢計画

ロータリー財団　副委員長
有田　晴好　会員

ロータリー財団の未来の夢計画は、クラブと地区が財団補助金を利用して最大限かつ持続可能な成果をもたらすことができるよう、次の実現をねらいとしています。

①財団のプログラムと手続きを簡素化すること

②測定可能な成果を伴う、持続可能な活動を支援すること

③ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を当てること

④世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること

⑤意思決定権をさらに地区に移行することによって、地区とクラブの両レベルで、ロータリー財団が自分たちものであるという自覚を高めること

⑥ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること

未来の夢計画では、新地区補助金とグローバル補助金の２種類が提供されます。現在当クラブ　では、水保全活動、痴呆老人への奉仕活動、佐　伯廿日市地区への奉仕活動など近々申請するよう検討中です。

未来の夢計画

ロータリー財団
常任理事
河内　正晴　会員

スマイルボックス

中井　克洋	有田　伸治	藤木　　寛
近藤　英昭	太田　泰宏	青木　秀行

第 748 回　広島サンプラザ　2012 年 8 月 27 日

会長時間

会員組織常任委員会　副委員長
松野　正信　会員

８月は会員増強および拡大月間です。クラブ存続のために会員確保は、最重要課題であることは間違いありません。

今月第一例会で大藤委員長より、会員増強班編成の発表があり、定期的にミーティングを行い新会員候補者カードの運用について説明がありました。

リーとは何か、なぜロータリーに入会したのか、皆が統一したメッセ―ジを発信出来るようになることを願っています。」と田中ＲＩ会長も言っておられます。

過去にありました入会案内を刷新し、10 月のガバナー公式訪問までには皆さんに持って歩いてもらうように準備いたします。

今年度当クラブは純増３名会員４０名以上を目標にしています。会員増強はクラブ全体にその雰囲気がないと出来ません。まずは新会員候補者カードを各班２枚以上出し、全員で頑張っていきたいと思います。年がら年中会員増強月間という気持ちでよろしくお願いします。

来　賓

◆広島西南ロータリークラブ
会長　**曽里　裕**　様

被災地支援プロジェクト
【被災地支援岩沼の子どもたちを呼ぼうプログラム】のお礼に来会されました。

幹事報告

①ライラ会合

８月 27 日（月）例会終了後
３階「末広の間」

②会員名簿

本年度のポケットサイズ会員名簿をボックスへ配布

卓　話

30 分で分かる世界の情勢

大阪芸術大学、静岡県立文化芸術大学
広島女学院大学等　講師
田村　国昭　様

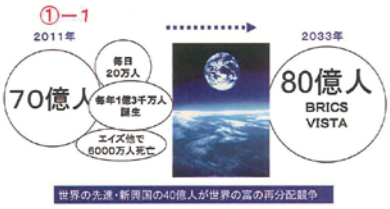
五大乱調と折り合って生きる

日本は、空前の大乱気流の中で、空中分解するかもしれない。過半の人々が、そう予感しながら日々の生活を送っている。具体的には、①地殻変動、気候変動②世界人口の激増、日本人口の激減③近い将来の金融崩壊④ビッグネット産業革命⑤日本人のDNAの劣化である。（下図）

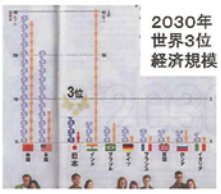
中でも、世界人口の激増、ビッグネット産業革命、金融崩壊と日本人口激減、地殻変動、コミュニティとモラル喪失による日本人DNAの劣化は同時進行で進んでおり、これは、グローカル経済の視野を欠いた維新とか自公民連立の青いポピュリズムでは止めることはできない。

例えば、ドイツ、中国の環境大国志向、日産・ルノーの国際連合、ダイキン、資生堂の現地化、東北塩害コットンプロジェクトのような未来展望による現実主義によるソリューションを、民間各層のレベルで遂行していくことが望まれる。その際のキーワードをチャートを列挙しよう。①2030年、80分の1の人口勢力で世界GDP3位維持、量も質もの2兎追い経済の完遂②日本は5年間で270万単位で人口減進行中、広島県は廿日市、東広島市、三次市など47万人が生滅へ2035年までに③世界金融は超インフレ体質へ、日本はメタボ大手術で先手必勝を④ネット産業革命　スマートシティ市場へ、カルロス、中国、シーメンス、IT企業へ習へ⑤家族主義的公共精神、チームワーク、丁寧、約束、自然観など

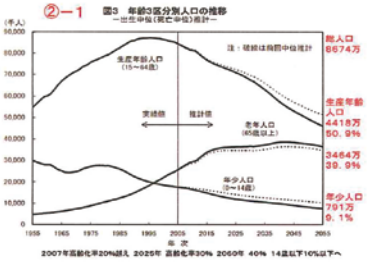
①－1



①－2



②－1



スマイルボックス

平塩　清種　　大藤　良治　　川﨑　　尚
有田　晴好　　渡邊　英晶

活動報告

第 10 回クリーンキャンペーン

御手洗川清掃／８月５日

14 番目の月　2012 年 8 月 10 日

インフォーマル・ミーティング

太田副幹事とご夫人の皆さま

寺西会員　青木会員　澤井会員　松浦会員　佐伯夫人

閉会の挨拶
太田副幹事

森井会員
中本会員　永井会員　山根会員

有田(伸)会員
渡邊会員　河内会員　下向会員

川口会員　清水副幹事　佐伯幹事　中井会長

ご夫人の皆さま

レストラン14番目の月　スタッフ